

まず、自分を高めておかないと、価値の高い仕事もできない。

「先行投資」という言葉があります。

先にお金を払って投資して、後から払った以上の利益を得るということです。

たとえば、100円払ってヒマワリのタネを買い、大きく育てて1,000円で売るという考えです。

900円の利益がありますね。

初めに損はあっても、成長して、後から得があります。



しかし、何でも先に投資すれば、後から損以上に利益が得られるわけではありません。

当たり外れがあります。

大きく育ったヒマワリは1,000円で売れても、大きく育ったキクの花は高値で売れないかもしれません。

時と場合にもよるでしょう。

1年後にヒマワリの売れない世の中になっていれば、売れないかもしれませんね。

先行投資にも、いろいろあります。

しかし、どんな人にも共通する一番大切な「先行投資先」があります。

自分です。

初めに自分が育たなければ、人生をうまく管理することができなくなります。

賢くなるために自分に投資します。

自分が成長しないのに、誰かを成長させられるでしょうか。

誰かに豊かさを与えるなら、それだけに値する自分に成長することが必要です。

まず自分に先行投資するのです。

作家は、本を書く前に、本を読んでいます。

たくさんの本を読んで先行投資しておかないと、よい作品が書けないからです。

本を買って読むことで、自分に先行投資をしています。

優れたアウトプットのためには、優れたインプットが必要です。

よい結果を生み出すためには、まず自分に投資が必要なのです。

 お金が増えるお金の使い方 その12

自分を成長させるために、自分に投資する。